明日へ向かって

第３学年　　学年だより
令和５年　１０月３１日
第４３号

“奏”意工夫の学習発表会①

中学校生活最後の学習発表会が終わりました。今回の学習発表会に向けて、この数週間多くの準備を重ねてきました。舞台発表に向けては各クラスや学年での合唱練習、吹奏楽部・アート部・演劇部は発表の準備をしてきました。また、作品展示では修学旅行の事後学習を作成したり、前日に展示準備をしました。

学習発表会の完全実施は実に４年ぶりということで、みな気合いが入っていました。合唱コンクールに向けての練習では各クラス工夫をしながら練習をしました。また、学年合唱も実施することができました。１年生の元気いっぱいの歌声。２年生の力強い合唱。後輩の「真剣さ」が、みなさんの「本気」の引き金になったのかもしれません。後輩に見せる「背中」、そして後輩に残し、伝える九中の最上級生としての「誇り」を、全力で表現してくれた合唱でした。どのクラスも団結し、クラスの個性を表現し、見応えがありました。しかし、それ以上に会場の観衆を引きつけたのは「大地讃頌」の学年合唱。まさに、圧巻でした。「歌は心で歌うもの」という話を聞いたことがありますが、一人一人の心の振動が共鳴し、素晴らしいハーモニーとなって、会場中に響き渡りました。真剣な表情ほど、美しいものはない。仲間を信じて歌う姿ほど、尊い姿もない。みなさんが見せてくれた、最後の合唱コンクールには、一人一人の特別な想いが詰まっていました。自らを信じて、仲間とともに、真剣になれる自分自身を誇りにしましょう。それが、今後のみなさんの糧になるはずです。

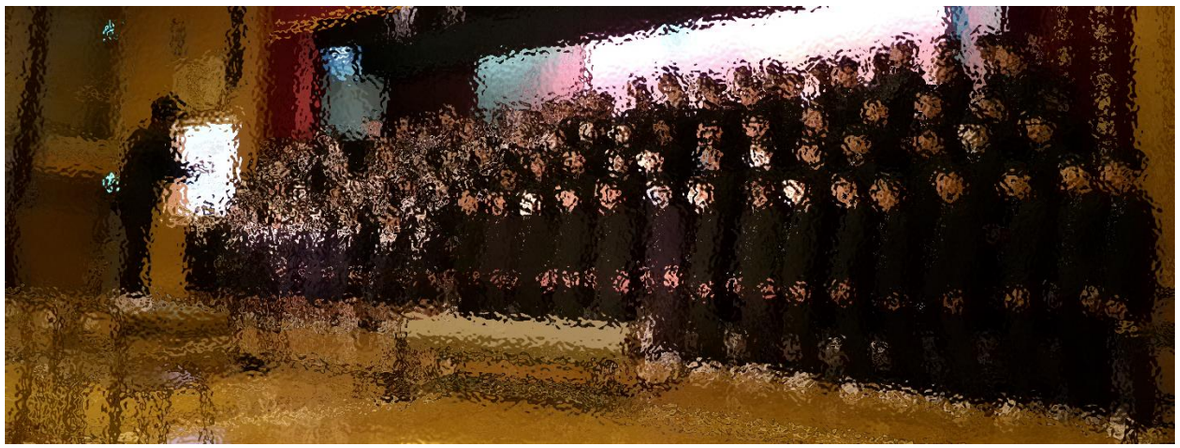
当日朝練習の最後には、みんなで学習発表会を成功させようと円陣を組みました。

開会式では審査員の　　さんから審査についての注意点が説明ありました。その後、これも４年ぶりの実施となった全校合唱を行いました。曲は「夏の日の贈り物」、伴奏者は　　さん、指揮者は　　さんでした。そして１年１組から順番にクラスごとの合唱となりました。３年生の金賞は３組でした。おめでとうございます。

僕たち３年３組はどんな行事でもみんなの仲が良く協調性をもった争いのないクラスをモットーとして練習してきました。（中略）僕たちは今回の学習発表会が最後となります。だからこそ、１回１回の練習をかけがえのないものとしてクラスメイト全員が真剣に曲に向き合ってきました。クラスが一体となり、全力を尽くしてきた合唱を全校の最後に披露できることを誇りにして全員が想いを込めて歌います。ぜひお聴きください。

作詞作曲者である miwa さんは仲間と一緒に時間を共有し大きな夢に向かってチャレンジすることの素晴らしさを曲に込めています。中学最後の合唱コンクールということもあり、練習で張り切りすぎ、ラスト１週間に喉を痛めてしまう人が続出しました。そのような中でもこの曲のポイントでもある「言葉に命を吹き込む」を大切に練習を重ねてきました。「僕たちは何より強い絆で結ばれている」という歌詞のように私たち３年１組全員で団結して歌います。聴いてください。

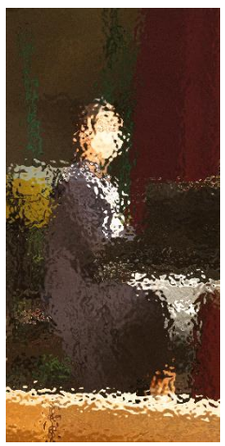
私たちが歌う「あなたへ」は生きていく上で経験する苦しみや葛藤を表しています。私たちはそれを表現するため、時に意見が食い違うこともありました。しかし本番が近づくにつれ意識が変わっていき、より良い合唱にしていこうと考えるようになりました。そうして１人１人が努力し協力して歌詞に込められた想いを歌に乗せていこうとしていきました。今クラスが１つになっています。中学校生活最後の合唱コンクール、全員の想いを乗せた歌をお聴きください。



学年合唱「大地讃頌」

結果発表

表彰式



校歌斉唱